

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年 5月30日 更新

事務事業名		国民年金協議会参画事業					☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連					
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり					所属部	健康福祉部	課長名	安武 祐次	
	施策	15	健康づくりの推進					所属課	健康づくり推進課	担当者名	中嶋 照奈	
	基本事業	46	保険医療制度の健全な運営					所属班	国保年金班	(内線)	2164	
予算科目		会計一般	款3	項1	目7	事業連番11075	法令根拠	成果優先度評価結果：⑫ コスト削減優先度評価結果：⑥				
終了、開始年度		☐ 22年度で終了 ☐ 22年度から開始					事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (～ 年度)				

★事務事業の概要（具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述）

【事業の内容】	・菊池地域の年金担当及び熊本西年金事務所の職員が集まり、事務研究会を行う。・被保険者が行う各手続き及び市町村の受付事務を統一するため。・少しずつ統一できている。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	年間4回、各市町村で事務研究会を開催
【主な予算費目】	国民年金事務費 旅費、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	年に、数回行われる協議会で担当者が集まる事によって、あまりない事例などについて意見を出し合ったり、手続きを揃える事によって仕事がしやすくなっているため、これからも協議会を続けていって欲しい意見があった。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	

1 現状把握の部（DO、PLAN）

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動) (DO)		23年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)	
菊池地域国民年金協議会、九州都市国民年金協議会、熊本県都市国民年金協議会に参加。		菊池地域国民年金協議会、九州都市国民年金協議会、熊本県都市国民年金協議会に参加。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
⇒ ア 開催回数	回	九州都市国民年金協議会の開催地（平成22年度は沖縄県名護市）及び出席者数減による減	
イ 参加者数	人		
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)	
菊池地域の年金担当者		⇒ ア 年金担当者数	人
		⇒ イ	
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)	
協議会を開催することにより、菊池地域担当職員の知識を高める。		⇒ ア 意思疎通ができるようになった回数	回
		⇒ イ	
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠			
協議会に参加することにより、市と年金事務所とのやり取りがスムーズに出来るので、指標としては、意思疎通ができるようになった回数がふさわしい。			

(2)各指標・総事業費 の推移				単位	20年度 実績(決算)	21年度 実績(決算)	22年度 目標(当初予算)	22年度 実績(決算)	23年度 目標(当初予算)	24年度 予定	25年度 見込	総トータルコスト 全体計画 ～ 年度	
① 活動指標		ア	回		6	6	6	6	6	3	3		(期間限定複数年度のみ記載)
		イ	人		15	20	20	20	10	3	3	0	
② 対象指標		ア	人		2	3	2	2	3	3	3		
		イ											
③ 成果指標		ア	回		6	6	6	6	6	6	6		
		イ											
投 入 費 量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円			241	158	34	34	34		
			都道府県支出金	千円									
			地方債	千円									
			その他	千円									
			繰入金	千円									
			一般財源	千円	50	96							
	人件費	(A) 事業費計	千円	50	96	241	158	34	34	34			
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	58	19	18	18	18			
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0			
		正規職員従事人数	人	3	3	3	3	3	3	3			
トータルコスト(A)+(B)	延べ業務時間	時間	160	150	150	130	150	150	150				
	(B)人件費計	千円	640	597	597	535	618	618	618				
		千円	690	693	838	693	652	652	652				

事務事業名	国民年金協議会参画事業	所属部	健康福祉部	所属課	健康づくり推進課
-------	-------------	-----	-------	-----	----------

2 評価の部（SEE）

*原則は22年度の実績評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	☒ 目標達成見込みあり ⇒【理由】 22年度同様にするため。 ☐ 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	☐ 向上余地がある ⇒【理由】 各市町であった事例を勉強することにより、担当者の知識も増える。 ☒ 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	☒ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☒ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 年金事務所と各市町との連携して取り組む。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 資料費だけで、事業費は、かかっている。 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 担当者1名で対応しているため ☒ 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 他の市町との話し合いで事務内容を同じくしているので公平である。 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 必要最小限の人数で協議会に参加しているため。 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

現状維持を目標とする。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可		(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
☐ 廃止 ☐ 休止 ☐ 目的再設定 ☐ 事業統廃合・連携 ☐ 事業のやり方改善（有効性改善） ☐ 事業のやり方改善（効率性改善） ☐ 事業のやり方改善（公平性改善） ☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）																							
		<table border="1"> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○																				
	低下																						
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																							